

環境省・オフセット・クレジット(J-VER)制度認証委員会
(事務局:気候変動対策認証センター)御中

平成 25年 1月 31日

検証結果の概要報告書

検証結果の概要について以下の通り報告いたします。

対象プロジェクト名	
ペレット燃料普及による栗駒山麓森林資源活用プロジェクト	
GHG 検証機関	
当該プロジェクトにおける検証を行うにあたり、当該プロジェクトに関して一切の利害関係がないことを宣誓します。	
機関名	ビューローベリタスジャパン株式会社
担当部署名	システム認証事業本部 テクニカル部 地球環境グループ
責任者名	坂口 正敏
責任者 E-mail	masatoshi.sakaguchi@jp.bureauveritas.com
責任者電話番号	045-651-5509
審査員名 ¹	小野澤 久 (審査リーダー) 木下 徳彦 (テクニカルレビューワー)
機関要件への合致	検証機関として登録されている。
検証結果	
適用妥当性確認・検証ガイドライン	オフセット・クレジット(J-VER)制度 妥当性確認・検証ガイドライン Ver.2.2
事業者との契約日	平成24年12月14日
モニタリング報告書受領日 ²	平成24年12月10日
検証報告書発行日	平成25年1月31日
現地審査	期間 平成 24年 12月 17日～平成 24年 12月 17日



		担当者/責任者へのインタビュー、プロジェクト実施現場目視、文書・記録類のチェック等により、以下の確認を実施した。 1. 「プロジェクト計画書」「モニタリング計画書」と実態との整合性 ・プロジェクト概要 ・方法論への適合性 ・モニタリングプランに記載されたモニタリングフロー、体制、QA/QC ・その他、計画書作成時点からの変更点 2. プロジェクト実施現場の状況 ・使用機器類 ・使用エネルギー種 ・リーケージ排出有無 ・モニタリング方法、及び計測機器(モニタリングプランとの整合性) 3. 「モニタリング報告書」の内容 ・プロジェクト基本情報 ・排出削減量の算定式 ・モニタリング方法 ・モニタリング結果 ・排出削減量算定結果				
排出削減・吸収量	年度	2008	2009	2010	2011	2012
	t-CO2				7	
検証結果の要約		ビューローベリタスジャパン株式会社は、「J-VER制度 妥当性確認・検証ガイドライン Ver.2.2」に従って検証を行った結果、プロジェクトのモニタリング報告書(Ver1.2、提出日2013年1月18日)、モニタリング報告書別紙(Ver1.4、提出日2013年1月18日)に記載された温室効果ガス排出削減量がオフセット・クレジット(J-VER)制度において定められた算定及び報告の基準に基づいて算定されたものであり、適正であることを認める。				

- i 審査担当者、レビュー担当者、外部専門家を含み、それぞれの役割を記載すること。
- ii 検証機関がプロジェクト代表事業者等からモニタリング報告書を受領した日を記載すること（この日を以て当該検証の開始日とみなす）。